



## 熊本県の金融経済概観

(2024年3月6日)

### 1. 概況

熊本県内の景気は、緩やかに回復している。先行きについては、海外の経済動向や資源価格の動向、企業の賃金・価格設定行動等の影響を注視していく必要がある。

個人消費は、緩やかに回復している。観光は、増加している。住宅投資は、持ち直しの動きがみられている。公共投資は、横ばい圏内の動きとなっている。設備投資は、増加している。生産は、一部に弱めの動きがみられるものの、高水準で推移している。雇用・所得情勢をみると、改善の動きがみられている。

この間、1月の消費者物価指数（熊本市、生鮮食品を除く総合）は、前年を上回った。

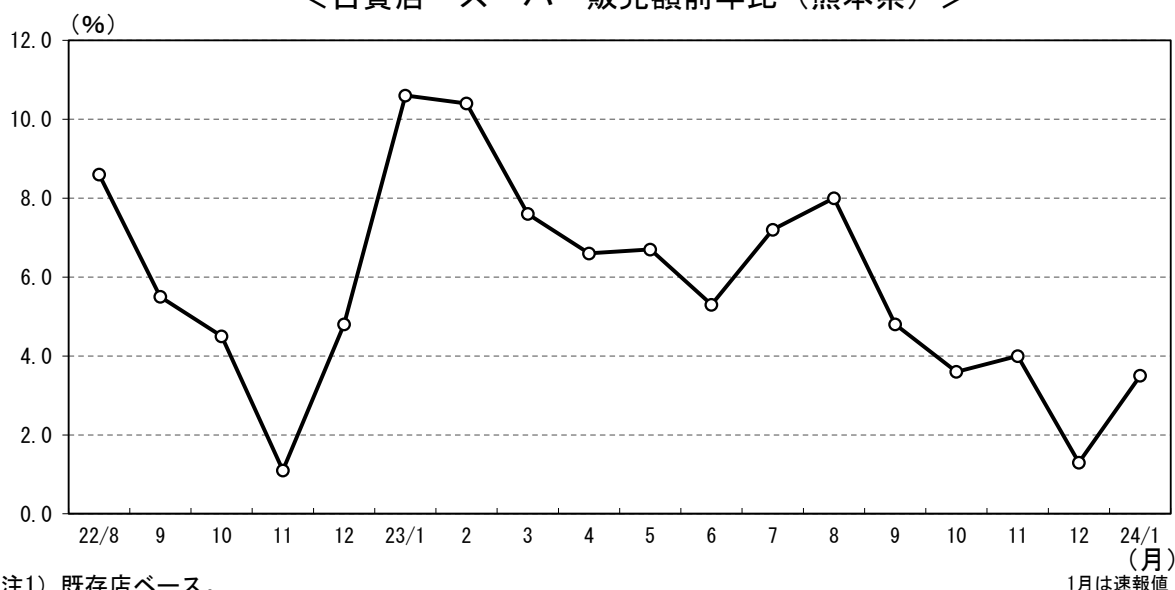
## 2. 個人消費

個人消費は、緩やかに回復している。

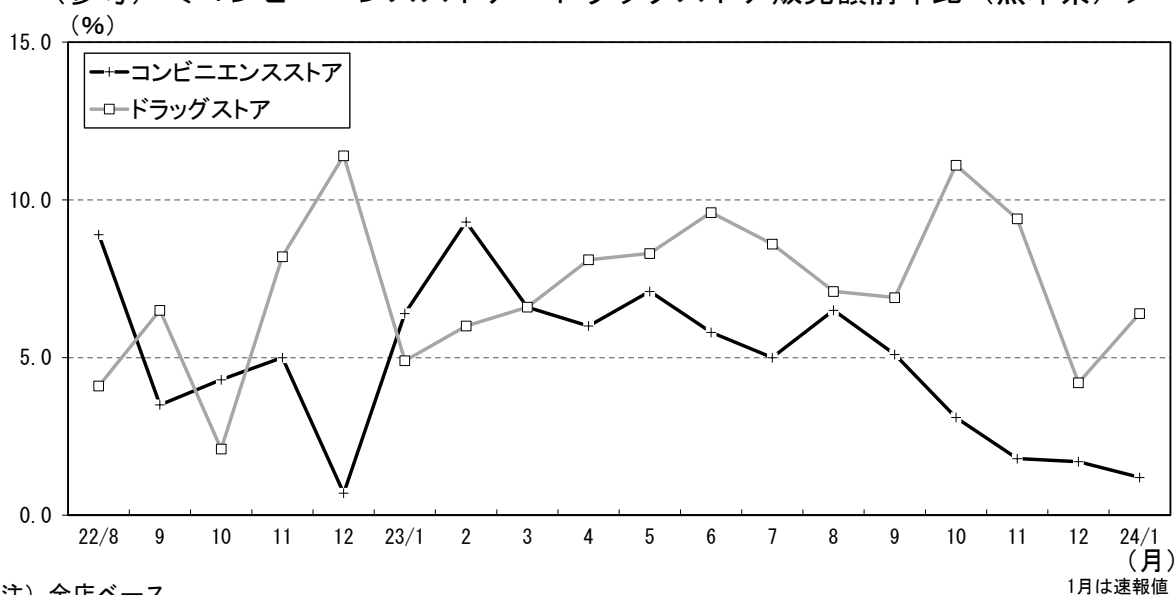
1月の百貨店・スーパー販売額は前年を上回ったものの、新車登録台数（含む軽）、家電販売額は前年を下回った。

観光は、増加している。

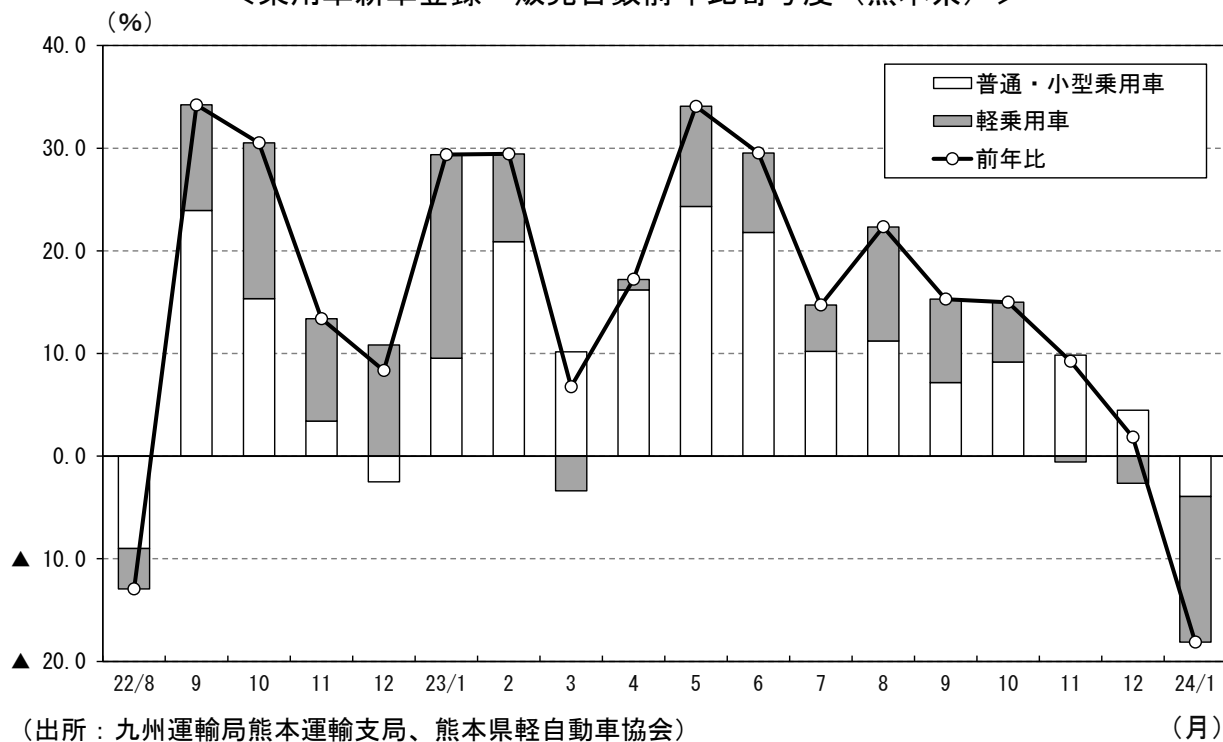
＜百貨店・スーパー販売額前年比（熊本県）＞



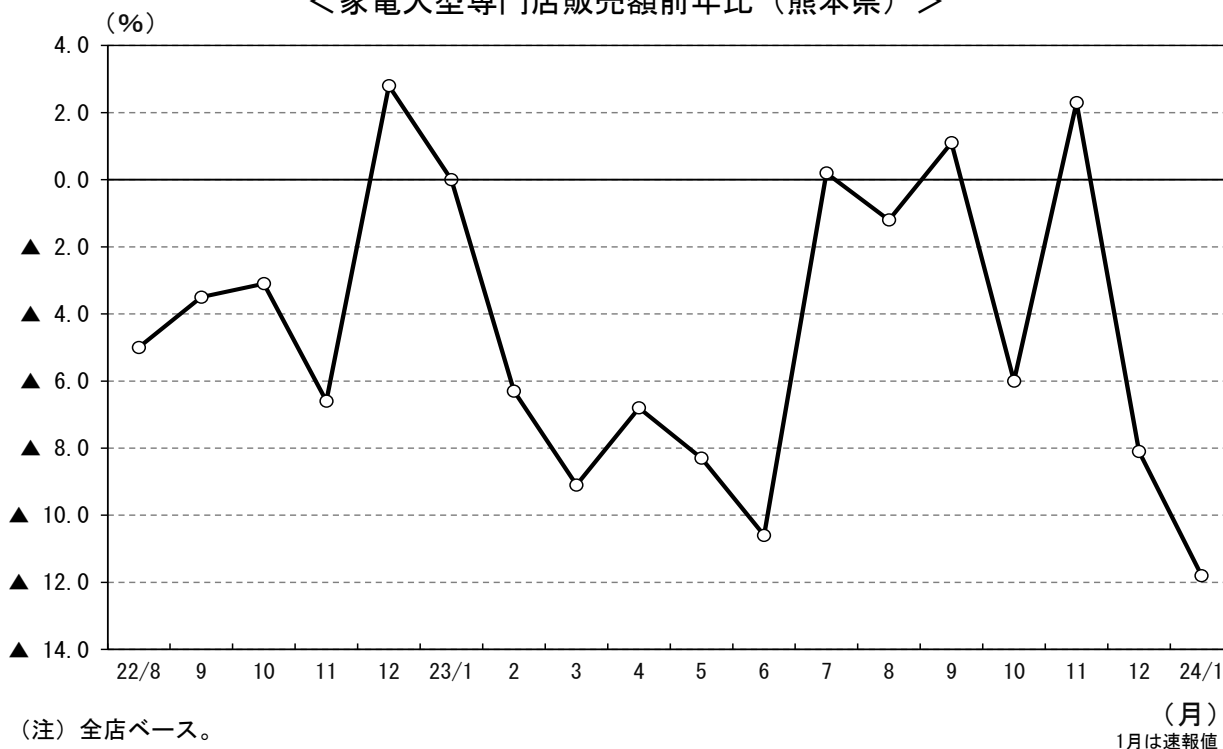
(参考) ＜コンビニエンスストア・ドラッグストア販売額前年比（熊本県）＞



＜乗用車新車登録・販売台数前年比寄与度（熊本県）＞



＜家電大型専門店販売額前年比（熊本県）＞

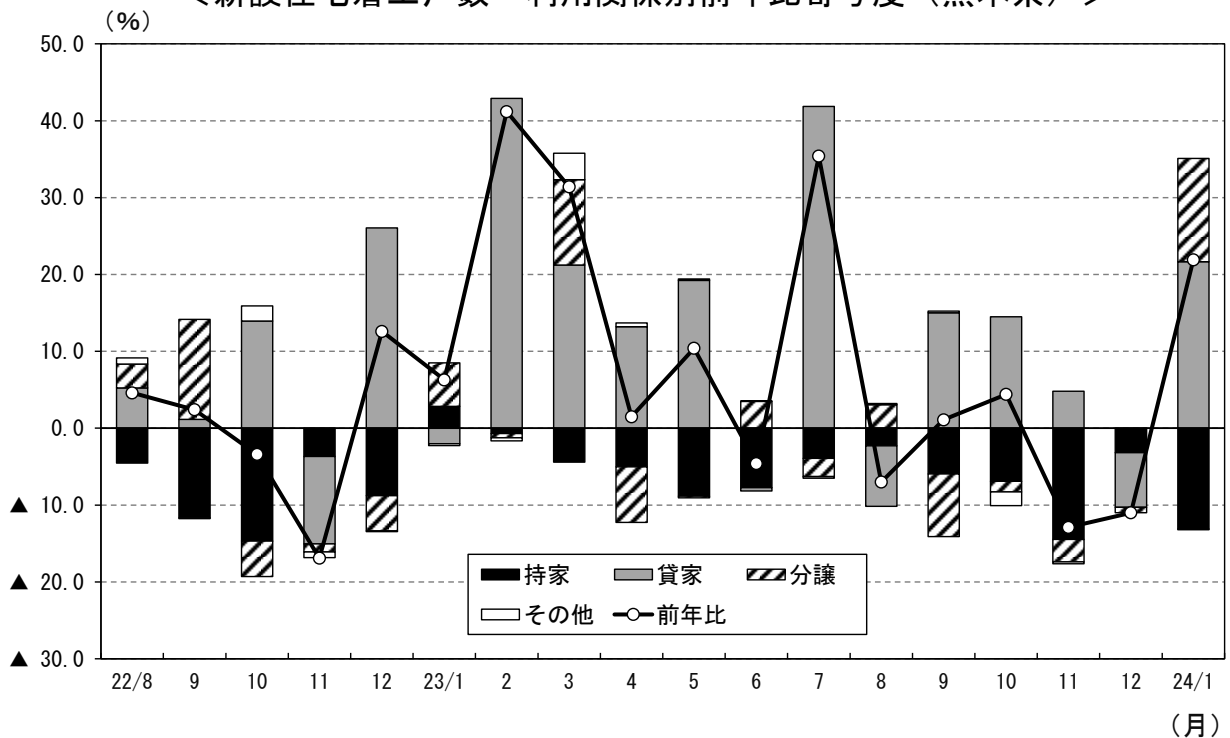


### 3. 住宅投資

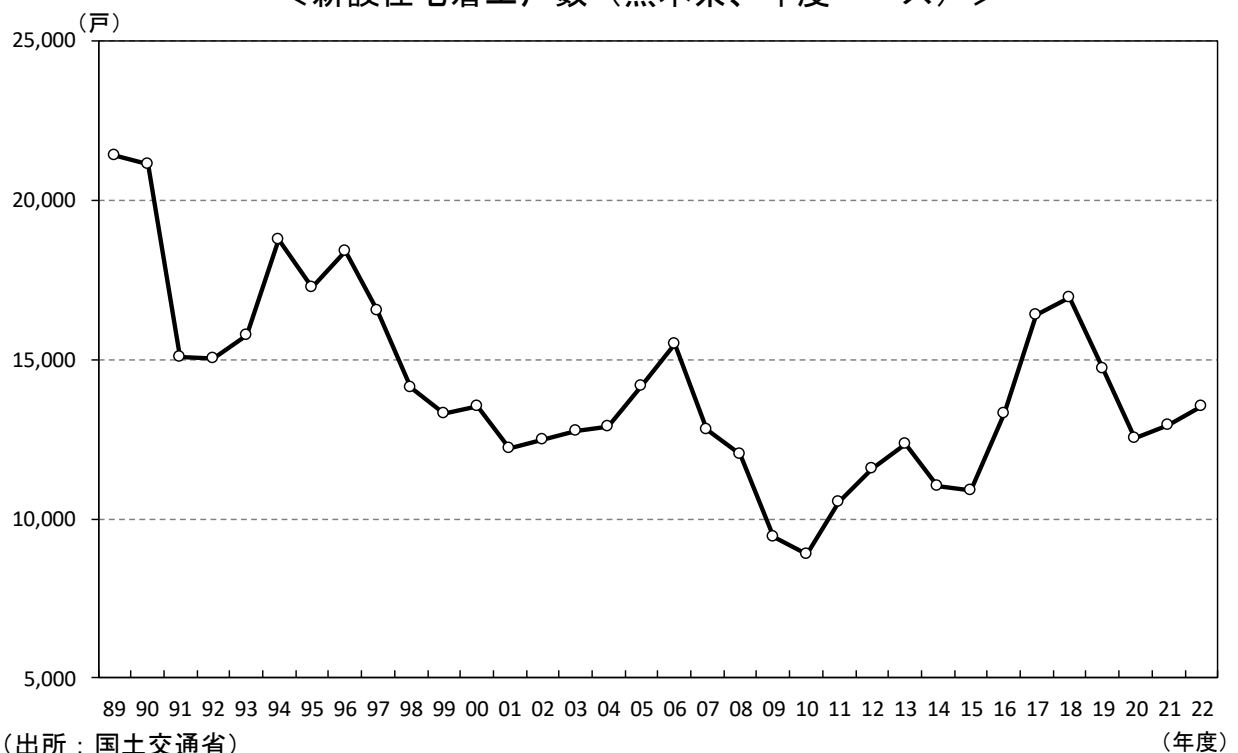
住宅投資は、持ち直しの動きがみられている。

1月の新設住宅着工戸数は、貸家を中心に、前年を上回った（1月：前年比+21.9%）。

＜新設住宅着工戸数・利用関係別前年比寄与度（熊本県）＞



＜新設住宅着工戸数（熊本県、年度ベース）＞

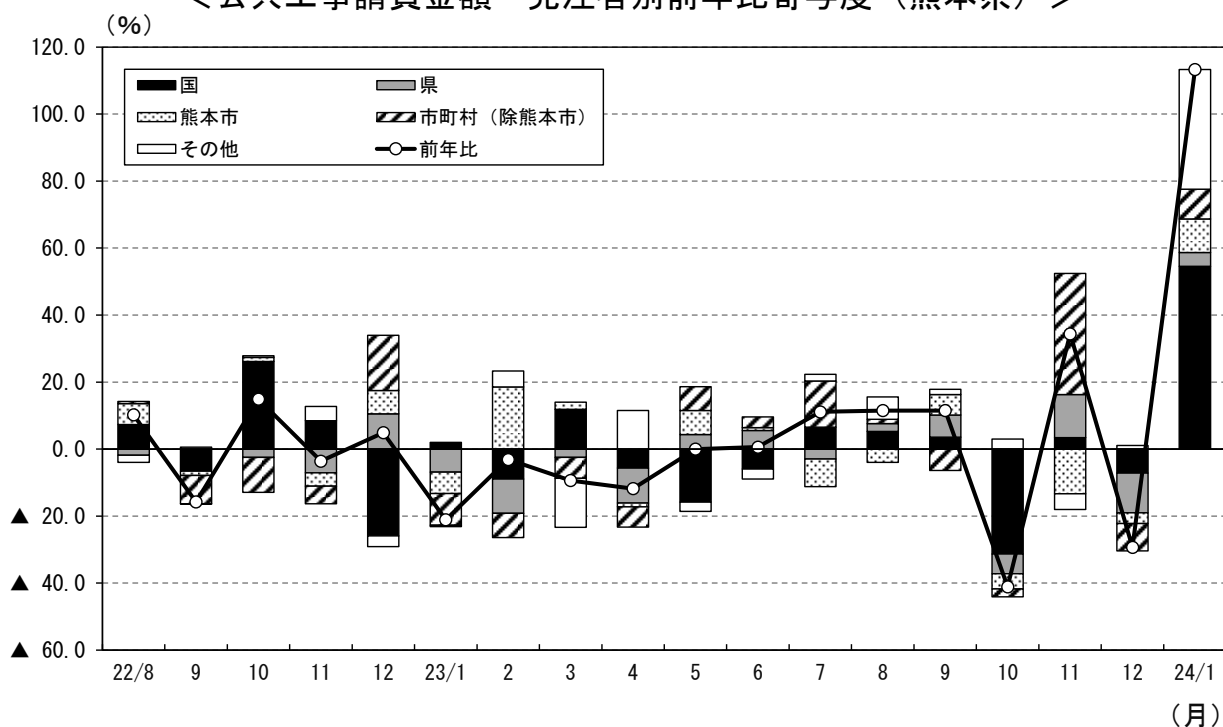


#### 4. 公共投資

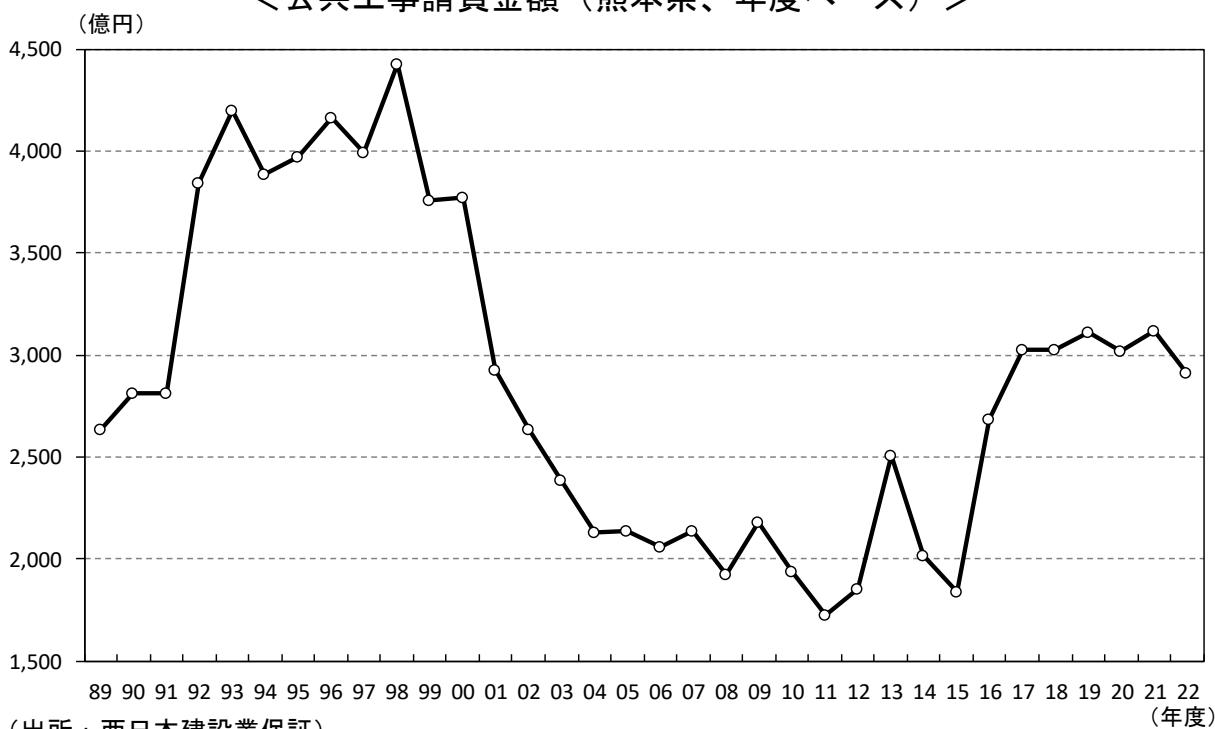
公共投資は、横ばい圏内の動きとなっている。

1月の公共工事請負金額は、国を中心に、前年を上回った（1月：前年比2.1倍）。

＜公共工事請負金額・発注者別前年比寄与度（熊本県）＞



＜公共工事請負金額（熊本県、年度ベース）＞

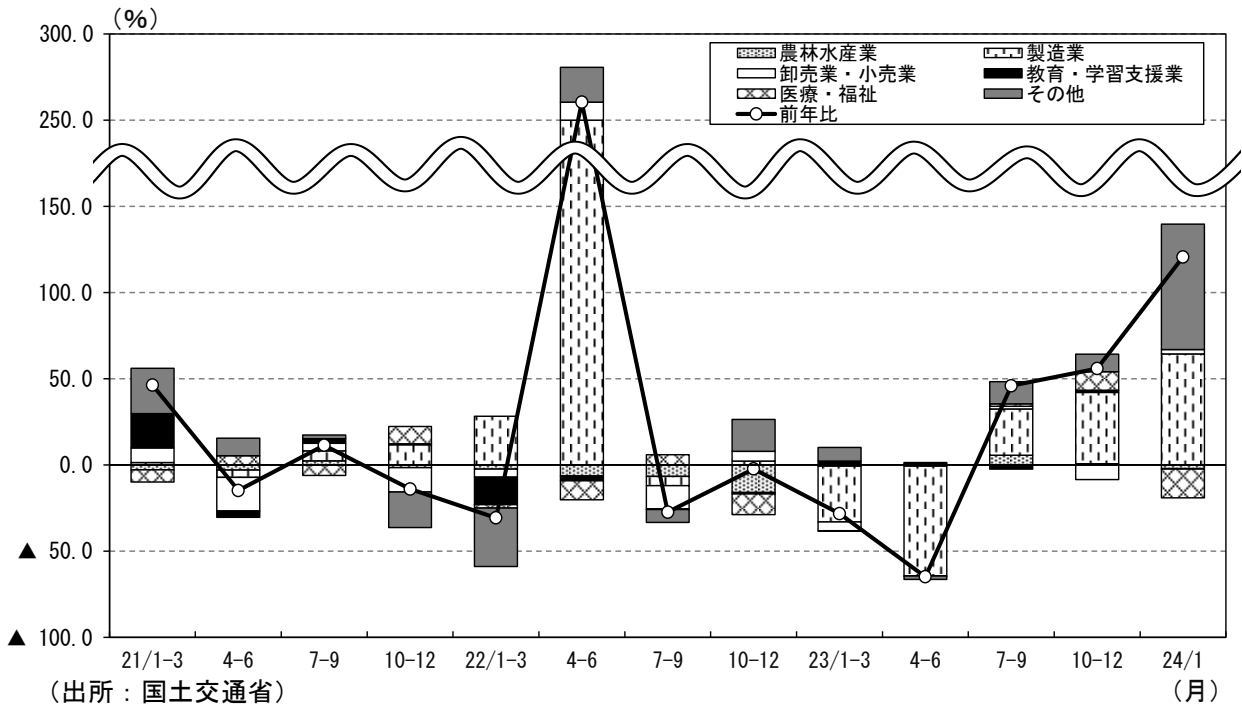


## 5. 設備投資

設備投資は、増加している。

1月の建築着工床面積（非居住用・民間）は、その他を中心に、前年を上回った（1月：前年比2.2倍）。

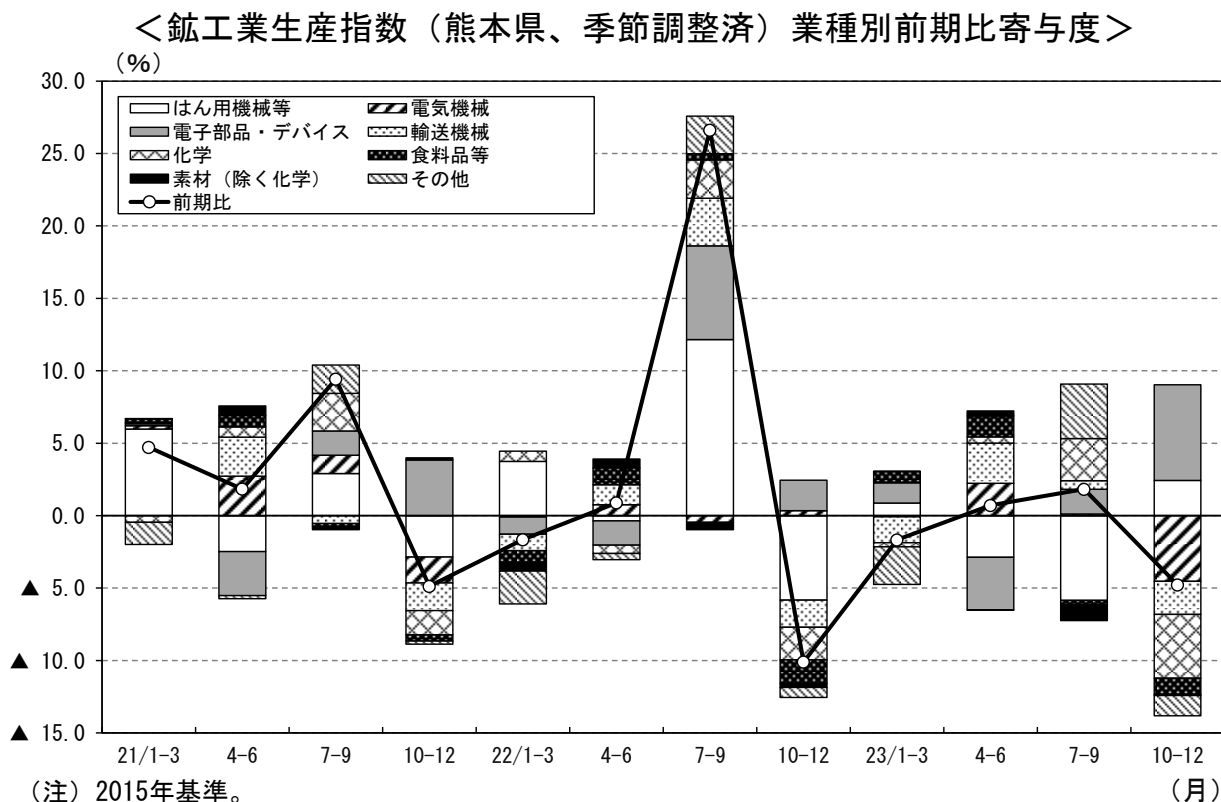
<建築着工床面積・用途別前年比寄与度（熊本県、非居住用・民間）>



## 6. 生産

生産は、一部に弱めの動きがみられるものの、高水準で推移している。

12月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、食料品等を中心に、前月を下回った（12月：前月比▲3.7%）。



## 7. 雇用・所得

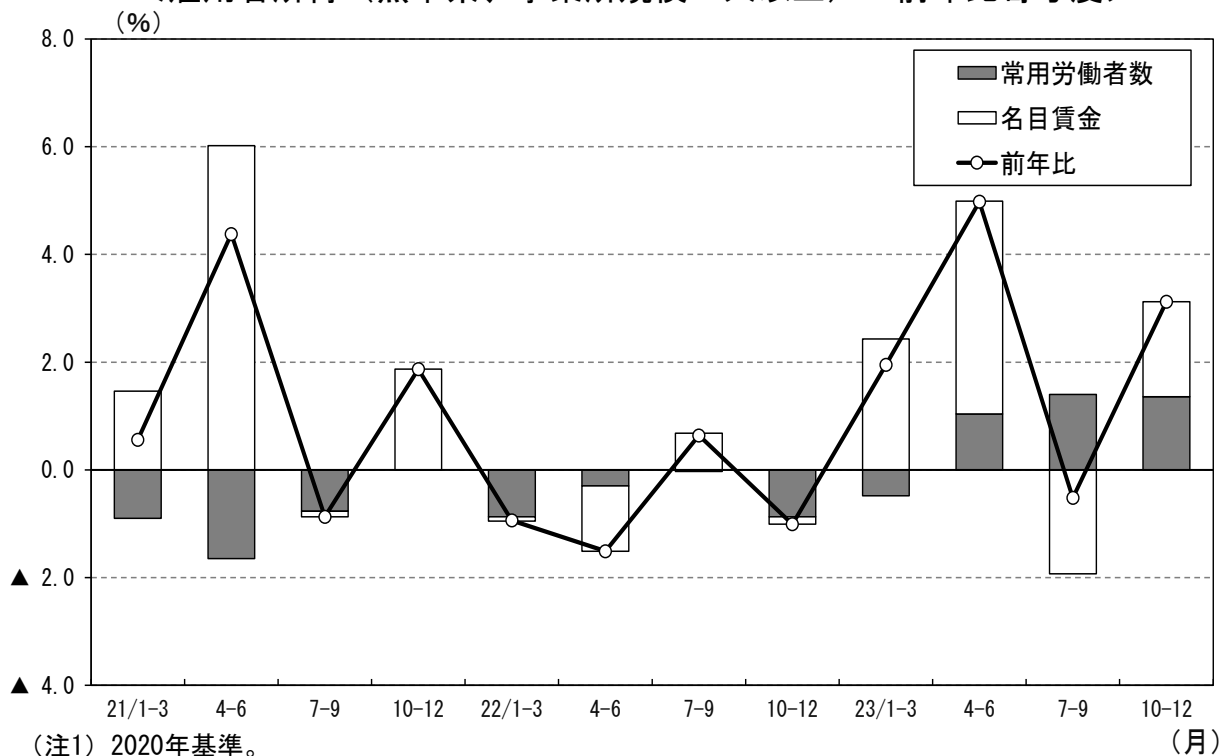
雇用・所得情勢をみると、改善の動きがみられている。

1月の有効求人倍率（季節調整済）は、前月から上昇した（1月：1.28倍）。

＜有効求人倍率（熊本県、季節調整済）＞



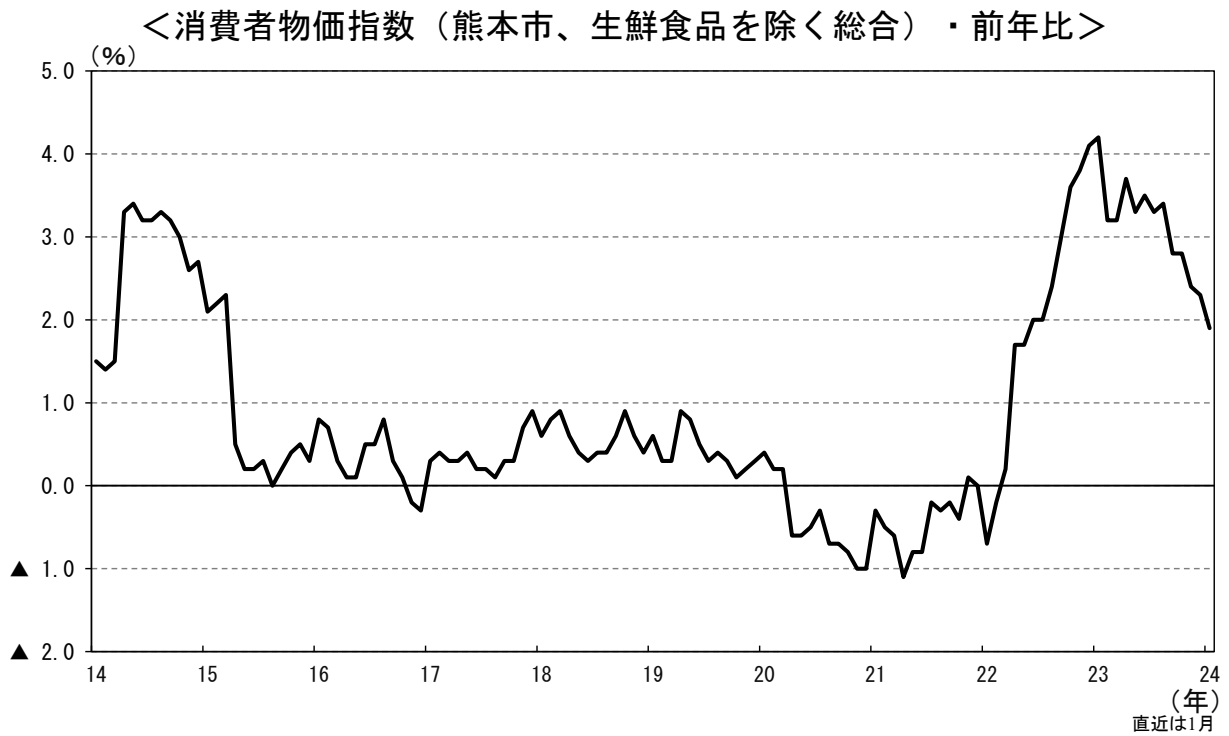
＜雇用者所得（熊本県、事業所規模5人以上）・前年比寄与度＞





## 8. 消費者物価

1月の消費者物価指数（熊本市、生鮮食品を除く総合）は、前年を上回った（1月：前年比+1.9%）。



(注) 2015年12月迄は2010年基準、2016年1月～2020年12月は2015年基準、2021年1月以降は2020年基準。

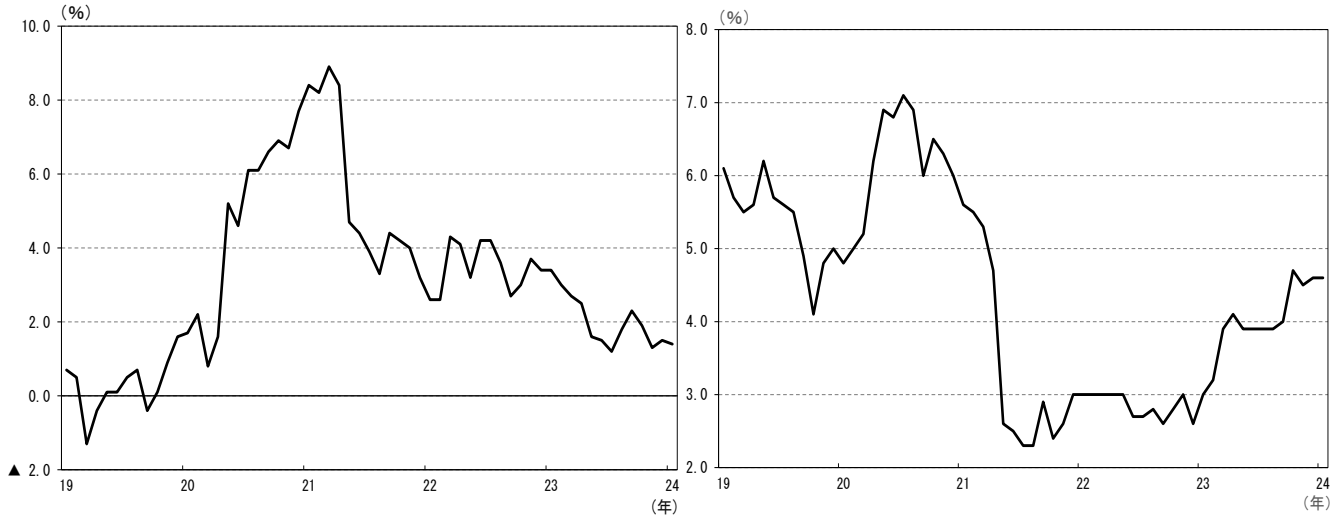
(出所：総務省)

## 9. 預金・貸出金、貸出約定平均金利

1月の預金（実質預金＋譲渡性預金）、貸出金は、前年を上回った。  
 1月の貸出約定平均金利（総合、ストックベース）は、前月から上昇した。

＜預金（実質預金＋譲渡性預金）前年比＞

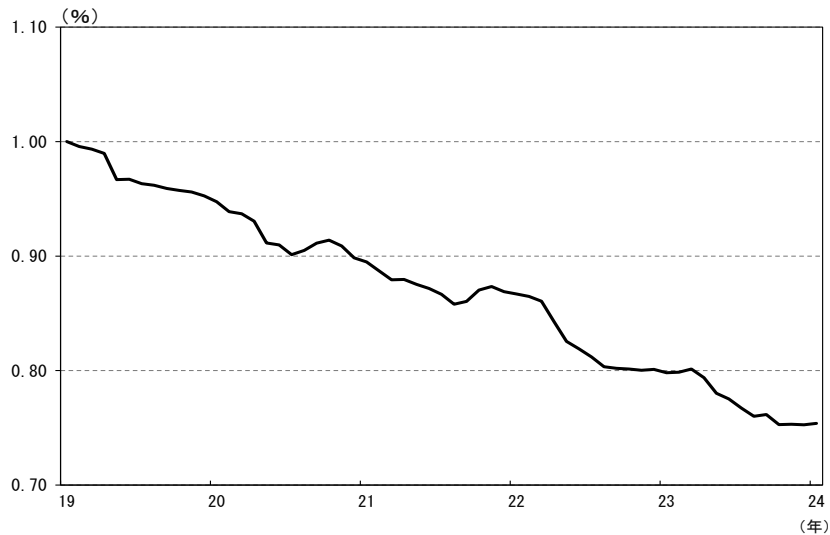
＜貸出金前年比＞



直近は1月

(注) 熊本県内国内銀行ベース。詳細な定義は、本行本店HPの「預金・現金・貸出金、預金者別預金、貸出先別貸出金の解説」における、「Ⅲ. 都道府県別預金・現金・貸出金<月次調査>」を参照。

＜貸出約定平均金利（総合、ストックベース）＞



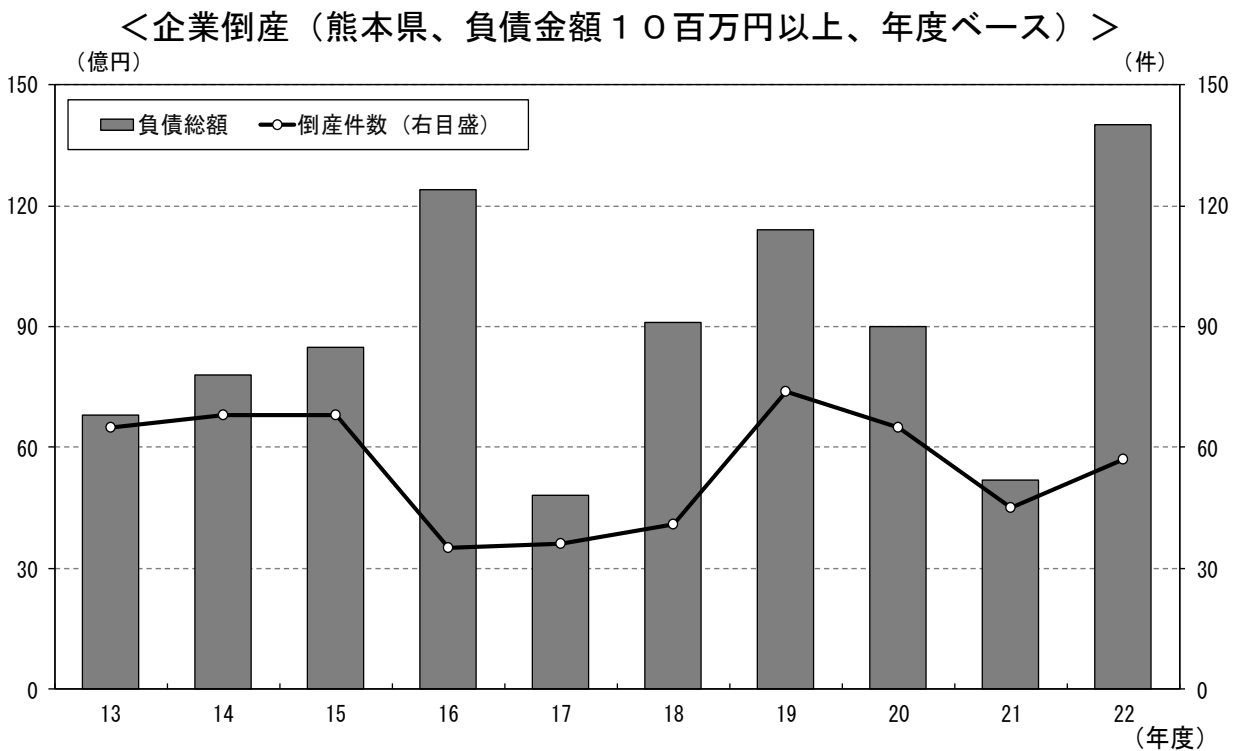
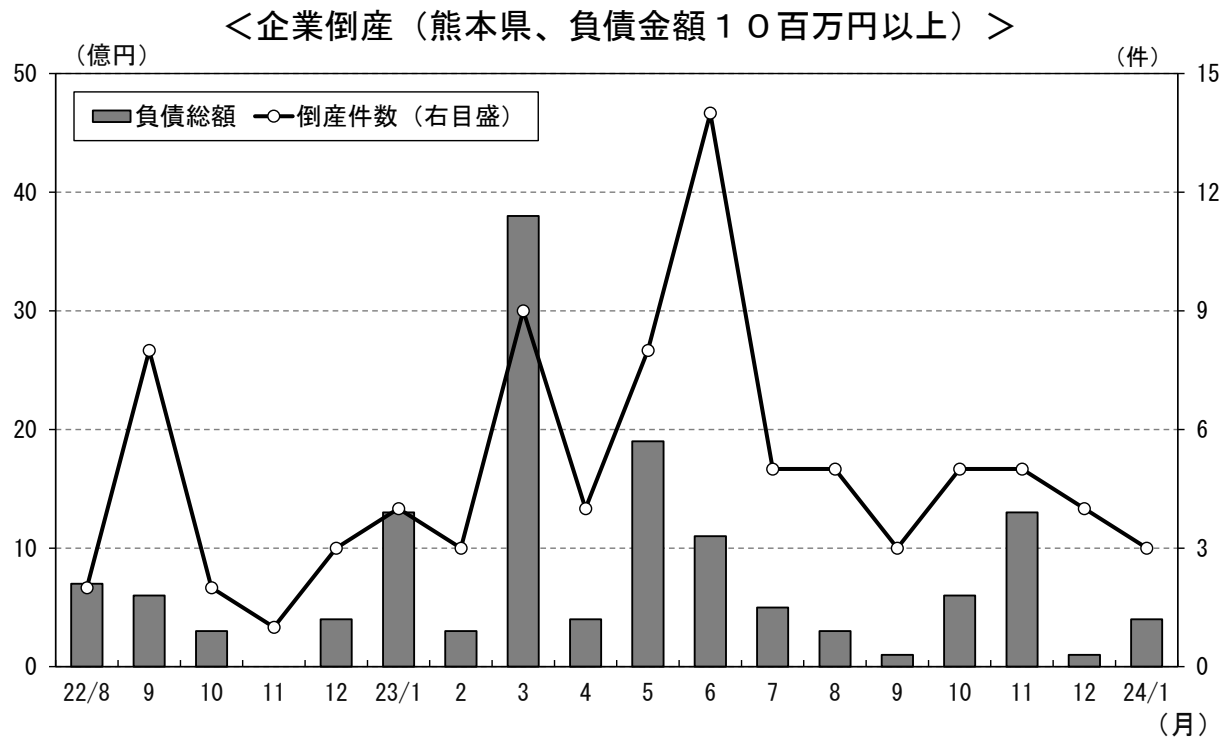
直近は1月

(注) 熊本県内に本店を有しており、かつ日本銀行と当座預金取引を行っている銀行・信金の貸出約定平均金利（総合、ストックベース）を加重平均したもの。詳細な定義は、本行本店HPの「貸出約定平均金利の推移の解説」を参照。

(出所：日本銀行、日本銀行熊本支店)

## 10. 企業倒産

1月の企業倒産（負債金額10百万円以上）は、件数、負債総額ともに前年を下回った。



(出所：東京商工リサーチ)

以上